

令和2年6月30日

京都府知事 西脇 隆俊 様

## 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する要望

京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会  
会長 川北 雄一郎

時下益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。平素は当会の運営に対しご支援を賜りますこと御礼を申し上げますと共に、新型コロナウイルス感染拡大防止に日々ご尽力されておられますことに敬意を表します。

さて、当会では地域の高齢者とその家族、更に地域住民を対象に活動している地域包括支援センター及び在宅介護支援センターが、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響が日々の業務にどのように影響を及ぼしているのかを把握するために会員センター（49センター）を対象に令和2年4月16日～令和2年4月24日の間に「新型コロナウイルス感染拡大の影響にかかる緊急アンケート」を実施しました。

その結果、日々の業務において様々な影響や不安の声が多数寄せられたことに基づき、地域の最前線で活動するセンターの声を今後予想される第2波に備えた対策にお汲み取り頂きたく、当会として以下の点について要望事項としてまとめました。京都府におかれましては日々、感染拡大防止に向けてお取組のことと存じますが、現場の切実な声としてお汲み取りを頂き、情報の収集と提供及び市町村への働きかけをお願い致します。

### 記

#### 1. 財政措置及び物品提供に係る要望

- 1) 窓口対応や訪問による活動が基本となる中、常に人と近距離で接するという感染の危険にさらされている職員の業務環境から地域包括支援センター及び在宅介護支援センターが感染源とならないために、マスクやフェイスシールド、消毒液、非接触型体温計等、感染予防に資するための備品の優先的な確保を要望します。
- 2) 業務上、利用者宅への訪問等の対応が求められることから、センター職員が感染源とならないためにPCR検査の優先措置、センター職員等が発症した際の消毒等の費用措置を要望します。
- 3) 感染防止並びに感染発生・拡大により、日々センターの業務負担が増しています。とりわけテレワーク等の業務には馴染まない特性により、センター職員はこれまで以上に精神的な負担感も増しております。こうした実情を踏まえて、人的配慮や委託額の増額、IT機器等の必要な設備導入にかかる財政措置を要望します。

## 2. 指示・方針の提示及び情報共有に係る要望

- 1) 万が一、センター職員やその家族、またはセンターの所属する事業所において感染者が発生した場合のセンター業務の休止が懸念されることから、そうした場合の対応策について、委託元である市町村からの明確な指示や、行政からのバックアップ体制を要望します。
- 2) 事態の長期化により高齢者に及ぼされる影響が懸念されます。とりわけ介護予防の取り組みについては、地域の通いの場やサロン等が休止状態にある中で、繋ぎ先がない状況にあります。こうしたことから、感染予防は無論のこと、介護予防やフレイル予防のためのリーフレット、パンフレット、動画サイトでの自宅で出来る運動の紹介等の情報をとりまとめ、ホームページ等での情報提供を要望します。
- 3) 特に新規利用者の場合、情報を持たずに訪問等の対応が求められることから、職員の安全の確保及び感染拡大防止の為、併せてセンター職員が感染源とならないためにも市町村毎の感染者並びに濃厚接触者に関する一早い情報提供（高齢者の相談対応の中で、高齢者本人やその家族が感染、若しくは濃厚接触者であることの情報）を要望します。
- 4) 今後、新型コロナウイルス感染の既往や家族等との濃厚接触者の疑いがある利用者が増えることが懸念されることから、そうした方に対するサービス提供拒否等が起こらないように、介護保険事業者等に対する指示や指導を要望します。

## 3. 経過措置に係る要望

- 1) 感染者の拡大や、自粛期間の長期化に伴う高齢者の外出機会の減少による運動不足や対人関係の希薄化により、要支援・介護認定申請者が増加することが懸念されることから、地域包括支援センターに申請代行が押し寄せることがないように、市町村における事務手続きの簡略化や、認定期間の延長、また、申請代行機関を特例的に医療機関でも行えるようにする等、柔軟な対応を要望します。
- 2) この間に主任介護支援専門員の更新時期を迎える職員がいる場合の有効期間の延長措置や手続きに必要な研修受講等の柔軟な対応を要望します。

## 4. その他

- 1) 第2波、第3波が懸念される中で、この間、市区町村内の在宅医療、在宅ケアの地域連携が必ずしも十分機能していたとは言えません。市町村でコロナ禍におけるこの間の評価、課題整理などを行い、今後の対策について現場の声を踏まえた検討の場を要望します。
- 2) 京都府全体で介護・福祉業界としての長期展望を図ることが出来るようなメッセージの発信を要望します。